

18. アセンブリ

●トップダウンとボトムアップ

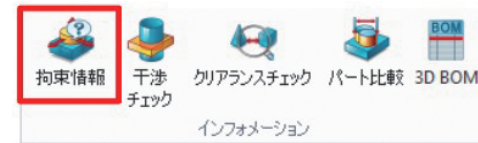
トップダウン設計とは、製品全体のレイアウトを決めてから個々の部品の設計を行う手法を言います。
ボトムアップ設計とは、個々の部品を設計してから組み立てていく手法です。

●アセンブリ拘束と自由度

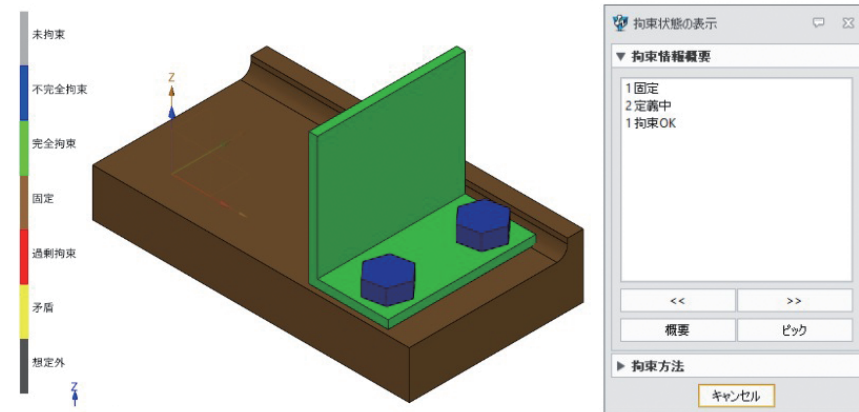
アセンブリに追加されたパーツは、固定または完全に拘束をしないままだとアセンブリの空間内で自由に動くことができます。
パーツそれぞれに「完全に固定されている」や「直進での移動はしないが回転する」などの自由度があります。
拘束を一つも付けていない状態の自由度が6、直線移動の自由度が3と回転の自由度が3です。
拘束を追加すると自由度が下がり、0になると完全拘束となります。
マネージャの[アセンブリ管理]のパーツ名より確認することができます。
(F)が固定、(-)が不完全な拘束、パーツ名のみのは完全な拘束となっています。



また[アセンブリ]>[拘束情報]より詳細が確認できます。



アセンブリ全体の拘束状態の表示



パーツ単体の拘束状態の表示



19. アセンブリ演習

●パーツの作成

1. 図面のパーツを作成します。

パーツ	Tips !
<p>4-3_ベース.Z3PRT</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・押出し ・穴 ・フィレット
<p>4-3_ブラケット.Z3PRT</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・押出し ・穴
<p>4-3_ピン.Z3PRT</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・押出し